

(公社) 東洋療法学校協会学会誌投稿規定

平成27年9月8日改正

I. 編集方針について

本誌は(公社)東洋療法学校協会(以下、「協会」という)学術大会で発表された論文を掲載します。

II. 投稿要領

1. 投稿論文は和文とし、原則として、ワードプロセッサを使用し、20字×20行で印字して下さい。
2. 専門用語以外は常用漢字、新かなづかいを用いてください。また、一般的でない東洋医学専門用語にはふりがなをつけ、特殊文字(JIS第一、第二水準以外の文字)は印字した原稿に赤字で印をつけて下さい。
3. 東洋医学関係の用語に関しては、本協会刊行の教科書に準拠して下さい。
4. 度量衡単位は、m, cm, mm, kg, g, mgなどの国際単位系として下さい。
5. 数字の用い方はⅠ. Ⅱ. Ⅲ. … 1. 2. 3. … 1) 2) 3) … (1) (2) (3) … ①②③…の順にして下さい。
6. 文献は本文に引用したもののみを挙げ、引用順に番号をつけ、本文中の引用箇所の右肩に文献番号をつけて下さい。

(例) 雑誌の場合 文献番号) 著者名: 題名, 雑誌名, 巻(号) ; ページ, 発行年(西暦)

書籍の場合 文献番号) 著者名: 題名, ページ, 発行書店, 発行地, 発行年

7. 原稿の配列は「表紙、Ⅰ. はじめに Ⅱ. 方法 Ⅲ. 結果 Ⅳ. 考察 Ⅴ. 結論 Ⅵ. 文献 図表」を基本として、分かりやすくまとめて下さい。
8. 表紙には次の項目を記載して下さい。
①表題 ②学校名 ③学生名(共著含む) ④指導教員名 ⑤原稿の枚数
⑥図表の枚数 ⑦連絡先
9. 原稿は刷り上り5頁以内(400字原稿で24枚以内)にまとめてください。枚数換算は表題、学校名、学生名、指導教員が1枚、本文は400字で1枚、図表は幅7.7cm×縦9.5cmが1枚に相当します。
10. 図表、写真の横幅は7.7cmまたは16cmとし、縦幅は24cmまでにして下さい。図表・写真の大きさは印刷されたときの体裁を考慮して下さい。
11. 図表はそのまま製版できるようにしたものに限り、図のトレースまたはイラストを必要としたものおよびカラー印刷は著者より実費を徴収します。
12. 図表は本文の原稿と別にし、本文の原稿の右欄外に図表の挿入位置を示して下さい。
13. 原稿と共にテキスト形式で保存した電子ファイルを原図とともに送付して下さい。図については、可能であればTIFF形式またはJPEG形式で保存した電子ファイルを原図と共に送付して下さい。
14. 電子ファイルはWindows フォーマット(ISO9660 フォーマット)でCD-ROM、DVD-ROMに保存して下さい。
15. 著者による校正は、原則として初校のみで再校以降は編集部校正となります。また、校正時に原文に著しい訂正が行われた場合は特別の費用を負担願うことがあります。
16. 刷り上り5頁を超えた場合は、1頁につき7,000円+消費税を、別途徴収します。
17. 別刷りは費用著者負担で申し込むことが出来ます(50部単位)。学会誌購入の際にその旨記入して下さい。
18. 掲載原稿および電子メディアは返却致しません。

III. 著作権

1. 掲載論文の印刷、刊行、図表の引用および転載に関する許可の権限は協会に所属します。また、掲載論文のデータベース化、二次的使用、転載および複写機器等による複写の許諾権ならびにその使用料は協会に帰属します。
2. 投稿論文が二重投稿でないこと、ならびに著作権を協会に委譲することを誓約した「誓約書・著作権委譲承諾書」に筆頭著者および代表指導教員が署名・捺印の上、提出して下さい。
3. 誓約書・著作権委譲承諾書の署名は一人であるが、複数の著者の場合は、筆頭著者の署名をもって全員が承諾したものと致します。
4. 著者が自分の論文を利用する際は、学校代表者の承諾を得て、協会に申し出て下さい。

誓約書・著作権委譲承諾書

年 月 日

(公社) 東洋療法学校協会 殿

私が『(公社) 東洋療法学校協会 学会誌』に投稿した下記論文は、他誌(商業誌を含む)には未発表であり、かつ投稿中ではありません。また、(公社) 東洋療法学校協会学会誌投稿規定による下記論文の著作権を貴協会に帰属することを承諾します。

記

(公社) 東洋療法学校協会 学会誌 第 () 号

論文名 _____

学校名 _____

署名捺印

筆頭著者 _____ 印

代表指導教員 _____ 印